

手賀沼通信(第337号)

Eメール: nittay@jcom.home.ne.jp
http://jfn.josuikai.net/semi/koyukai

http://ynitta.cocolog-nifty.com/blog/
http://tegatu2.web.fc2.com

新田良昭

今月は手賀沼通信ブログからの抜粋です。
シリーズ物でないブログの抜粋は大分取りあげ
なかったので途中の記事は省略し、昨年を振り返
って新しいものから逆順で載せたいと思います。

手賀沼通信ブログ抜粋

2025年海外10大ニュース(No. 19 58)(令和7年12月19日)

2025年12月19日、読売新聞の読者が選
んだ「2025年海外10大ニュース」が決まり
ました。

- 1 第47代米大統領にトランプ氏が就任
- 2 中国、高市首相答弁に反発、渡航自粛呼びかけ
- 3 米が相互関税発表、日本24%、中国34%
- 4 ロサンゼルスで山火事
- 5 ルーブル美術館で盗難、被害約8800万ユーロ
- 6 ミャンマーでM7.7の地震。3700人以上死亡
- 7 ウクライナ侵略3年、トランプ氏はゼレンスキー大統領を罵倒
- 8 初の米国出身 新教皇レオ14世
- 9 韓国の尹大統領逮捕 現職で初
- 10 旧統一教会総裁を逮捕

読売新聞が用意した47項目から10項目を選
んで応募する方法です。

有効応募総数は今年の19,722通より減っ
て15,769通でした。年代別では70歳以上が
30%、60歳代が25%、次いで19歳以下が
18%でした。

全項目の中者は昨年は2人でしたが、今年はゼ
ロでした。全体では6項目の中者が最も多く26.
1%でした。

私も応募しました。4年連続で6項目しか的中
しませんでした。いつも海外ニュースは国内に比

べると成績が振るいません。私の不勉強と読者の
価値判断の違いのためと思います。

- 6, 7, 9, 10の代わりに
- 14 ガザ和平計画「第1段階」合意
- 16 韓国大統領選で李在明氏勝利
- 18 米がハーバード大の留学生受け入れ停止発表
- 20 英仏カナダがパレスチナを国家承認
を選びました。

2025年日本10大ニュース(No. 19 56)(令和7年12月18日)

2025年12月18日、読売新聞読者が選
んだ「2025年日本10大ニュース」が決まりま
した。

- 1 大阪・関西万博が開幕
- 2 クマ襲撃相次ぐ
- 3 自民党総裁選で高市早苗氏勝利、初の女性首相に
- 4 コメ価格高騰、政府備蓄米の放出
- 5 大谷、山本、佐々木が活躍 ドジャース連覇
- 6 読売巨人軍終身名誉監督の長嶋茂雄さん死去
- 7 埼玉県八潮市で道路陥没、トラック転落で男性死亡
- 8 ノーベル賞日本人2人が選ばれる
- 9 参院選で自公が過半数割れ
- 10 今夏の平均気温最高に

読売新聞が用意した57項目から10項目を選
んで応募する方法です。有効応募総数は今年の2
4,675通よりやや少なく22,421通でした。
年代別では70歳代が一番多く31%でした。そ
れに次いで多かったのは60歳代で25%、3番
目は19歳以下の19%でした。応募者の比率の
数字は昨年とまったく同じでした。

全項目の中者は今年の3名から大幅に増えて3
0名でした。全体では昨年同様6項目の中者が最
も多く22.8%でした。

私も応募しました。昨年は8項目の中でしたが、今年には9項目の中しました。惜しかったです。9項目の中者は全体の3.1%でした。

7の代わりに、30位までに入らなかった「デフリンピック東京大会が開幕」を選びました。

自分の耳が遠くなったので耳の悪い人の大会に関心を持ったのですが、社会全体ではまだまだ関心が薄いようです。

大谷選手は5年連続で10大ニュースに登場しました。素晴らしいですね。おそらく来年も10大ニュースに選ばれるのではないのでしょうか。

経済同友会代表幹事に日本IBMの山口明夫社長が内定 (NO. 1955) (令和7年12月17日)

2025年12月16日、サプリメントの購入を巡って警察の捜査を受けて経済同友会の代表幹事を任期途中で辞任した新浪剛史氏の後任に、日本IBM社長の山口明夫氏が内定しました。

山口氏は1987年大阪工業大学を卒業し日本IBMに入社し、2019年から社長を務めています。日本IBMの社長が経済同友会の代表幹事に就任するのは、2003年～2007年の北城格太郎社長以来2人目となります。

元日本IBMの社員だった私にとって誇らしいことです。最近IBMの記事が新聞に載らなくなっただけに久しぶりのいいニュースとなりました。

私は1993年6月まで日本IBMに在籍し、1978年から82年までの6年間と、退職後の1998年から2006年の9年間、日本IBMの新入社員研修のインストラクターをやっていました。

当時は、新入社員の研修は、入社時の4月から始まり、セールスの場合は10月まで、SEの場合は翌年の10月まで、職場と研修施設を交代で行き来し、研修を受けることになっていました。かなり長期間の徹底した研修でした。

期間が長いだけに、インストラクターは新入社員については職場の上司と同じようによく知るようにになりました。特に優秀な生徒と特に出来の悪い生徒は顔と名前をしっかりと覚えていました。

しかし山口社長が入社した1987年は研修部門でなく、別の部門に在籍していたため全く接点

はなく、同時にIBMに在籍したのがわずか6年なので山口社長については全く知りませんでした。

読売新聞によると、同友会関係者からは「山口氏はグローバルな視点を持ち、非常に優秀な人。選考過程での『意中の人』で代表幹事に値する人だ」との評価を受けたとありました。

経済同友会代表幹事として、日本経済をより発展させるようなリーダーシップやアドバイスを期待しましょう。

手賀沼通信の読み返しを始める (NO. 1953) (令和7年12月14日)

2025年10月に手賀沼通信の第1号からの読み返しを始めました。

今までは書いて出すことには熱心でしたが、出した後読み返すことはあまりやっていませんでした。1998年(平成10年)4月から出し始めて今は27年目、333号になっています。終活の1つとして再度読んでみるのもいいと思ったのです。

読み始めて気が付いたのは、今の手賀沼通信よりずっと真面目に、真剣に取り組んでいたことを発見しました。「高齢者の豊かな生活のために」というモットーを掲げて、高齢者のためになりそうな知識や体験や調査を心掛けていたことを思い出しました。毎月テーマを決めて編集を心掛けていました。

読者からの投稿を頼りにし、それが載せられないときは手賀沼通信ブログからの抜粋でお茶を濁している感じの今の手賀沼通信とは大違いでした。

20号までの主なテーマを見てみましょう。

- ・第2号 1998年5月 「老人医療について」「葬儀について」
- ・第4号 同年7月 「株主総会出席体験」
- ・第5号 同年8月 「老人介護について」
- ・第7号 同年10月 「厚生白書を読んで」「高齢者のパソコン教室のお手伝い」
- ・第9号 同年12月 「千葉地方裁判所法廷傍聴記」
- ・第10号と第11号 1999年1月と2月 「年金問題を考える」
- ・第14号 同年4月 「まちづくりについて」
- ・第15号 同年6月 「無料のセミナーを探す」
- ・第17号 同年8月 「投稿—自分に適した生

きがいくくり」

- ・第18号 同年9月 「投稿—私の闘病記」
- ・第19号 同年 「投稿—職業訓練校」「投稿—就農準備校」

書き始めたのが60歳代前半で退職して時間がたっぷりあったため、いろいろな会に加入したり、講演会や勉強会などに参加したり、足を使って調査したりすることができました。

読者の方も同世代が多く、いろいろな体験談を寄せてくださいました。懐かしい思い出になっています。

ウクライナ出身の力士安青錦が初優勝した (NO. 1948) (令和7年11月25日)

2025年11月23日、大相撲九州場所で、ウクライナ出身の安青錦が優勝決定戦で豊昇龍を破って初優勝に輝きました。12勝3敗でした。

前日まで3敗で並んでいた大の里がけがで休場し豊昇龍が不戦勝、大関琴桜を破った安青錦が3敗で並びました。そして決定戦を制したのです。

安青錦は21歳、初土俵からまだ14場所目です。26日には安青錦の大関昇進を審議する臨時理事会が開かれ昇進が決定するものと思われます。決定すればウクライナ出身で初、年6場所制が定着した1958年以降付け出し力士を除いて最速となります。

大関昇進には役力士で直近3場所で33勝以上が目安となっていますが、安青錦は前頭、小結、関脇の3場所で34勝です。しかも今場所では大関と横綱に勝っています。横綱豊昇龍には決定戦を含めて4連勝です。大関に推挙されるのは間違いありません。

このまま努力を積み上げれば将来横綱になる可能性が大です。頑張れ！安青錦

長嶋さんのお別れ会に思う (NO. 1947) (令和7年11月23日)

2025年11月21日、東京ドームで今年6月に89歳で亡くなった長嶋茂雄さんの「お別れの会」が開催されました。

球界関係者らが出席した式典では、王貞治さん、松井秀喜さん、北大路欣也さんが「お別れの言葉」をのべ、高市首相、イチローさん、大谷翔平選手

から寄せられた「ビデオメッセージ」が紹介されました。

午後2時30分からは一般の部になり、全国から長嶋ファンが訪れました。私も足が丈夫ならぜひ出席したかったのですが、もう遠出ができないので泣く泣く諦めました。

私は長嶋さんと同じ時代を過ごせたのが素晴らしい思い出になっています。思い出を振り返りましょう。

長嶋さんは1936年2月生まれ、私は1年下の1937年1月生まれです。長嶋さんが巨人に入ったのが1958年、私が社会人になったのが1960年でした。私は1浪で大学に入ったため2年の差がつかまりました。

それから長嶋選手のプロ野球での活躍がはじまりました。デビュー戦はスワローズの金田正一投手から食らった4連続空振りの三振でした。金田が投げた19球のうちバットに当たったのはファウルの1球だけでした。私はラジオで実況中継を聞いていました。

しかしその思い切りの良さと三振しても悪びれない明るいイメージがファンの心を打ちました。対金田の打率はこの年こそ1割9分7厘でしたが、通算では3割1分3厘、本塁打も18本打っています。

翌年があのある有名な天覧試合でのサヨナラホームランです。下宿でテレビを見ていました。

巨人のV9が始まったのは1965年からです。長嶋選手のすごさは打って欲しいと思った時打ってくれたことです。大試合に強いという特技もありました。

レギュラーシーズンのMVPは5回で王の9回には及びませんが、日本シリーズのMVPは4回で歴代1位です。開幕戦の本塁打は10本で5年連続という記録もあります。いずれも日本記録です。サヨナラ安打14本(セ・リーグ右打者記録)、サヨナラホームラン7本(セ・リーグ右打者記録)もあります。

1974年の引退試合で通算444本目になるホームランを放ちました。そして「巨人軍は永久に不滅です」という言葉を残して引退しました。私はこの試合もテレビで見っていました。

翌年には川上監督の後を継いで監督に就任しました。長嶋選手の抜けた巨人は弱く球団初の最下位となりました。1976年、1977年は移籍

してきた張本などの活躍でリーグ優勝はしましたが日本一にはなれませんでした。

1979年秋には、江川、西本、中畑、篠塚など若手中心で地獄の伊東キャンプと言われたキャンプを行いました。この選手たちはのちに藤田監督時代を支えました。

1980年優勝を逃したため事実上の解任で巨人を去りました。

第2次長嶋監督時代は13年後の1993年に始まりました。2001年までの9年間でリーグ優勝3回、日本一2回の成績を残しました。

私の印象に一番残っているのは2000年に王監督の率いるダイエー・ホークスと日本一を争ったことです。ON対決ということで世間の注目を浴びました。巨人の4勝2敗で決着がつかしました。

2001年に引退し、原監督に後任を託しました。

2004年のアテネオリンピックで野球日本代表チーム監督を務めることが決まっていたのですが、半年前の2004年3月脳梗塞で倒れました。出場はかなわず、懸命にリハビリに励みました。

その後は国民栄誉賞受賞、東京オリンピック聖火ランナー、文化勲章受章などでお元氣な姿を拝見しました。

長嶋茂雄さんは素晴らしい人生だったと思います。ミスタープロ野球として、ファンを、国民を、喜ばせ、励ましてくれました。

ありがとうございました。同じ世代に生きたことを誇りに思っています。

東京でデフリンピックが始まった（NO. 1945）（令和7年11月16日）

2025年11月15日、聴覚障害者による国際スポーツ大会「第25回デフリンピック東京大会」がはじまり、開会式が東京体育館で行われました。

デフリンピックは1924年にパリで始まり、パラリンピックより古い歴史を持っています。

今回は81の国・地域と難民チームなどから過去最多の3081人が参加し21競技に挑みます。日本からは約270人が参加し、31個以上のメダルを目指します。

開会式はNHKの録画放送で見ましたが、言葉

や音楽より手話の場面が多く地味な開会式でした。秋篠宮のスピーチは手話でなく日本語であいさつされました。

日本選手団の旗手は空手女子の小倉涼さんでした。宣誓は陸上男子の山田正樹さんが手話で務めました。

東京大会は15日から11月26日まで、東京、福島、静岡で行われ、事前申し込みなしで無料で観戦できます。

私も高齢で耳が遠くなり、補聴器をつけています。聾者ではありませんが難聴者です。多少デフリンピック参加者の気持ちがわかるような気がしています。参加者の皆さん頑張ってください！

大谷翔平選手がナショナルリーグのMVPを獲得した（NO. 1944）（令和7年11月15日）

2025年11月13日、MLB・ドジャースの大谷翔平選手がナショナルリーグのMVPに選ばれました。

3年連続4度目、前3回と同じく全米記者協会の記者30人全員が1位票を投じる「満票」でした。

今年の大谷選手は2年ぶりに投打の二刀流に復帰しました。打者としては自己最多のリーグ2位となる55本のホームラン、両リーグ最多の146得点を記録、投手としては14試合に先発、1勝1敗、防御率2.87、奪三振62の活躍でした。ドジャースのリーグ優勝に最も貢献した選手でした。

MVPはレギュラーシーズンの成績で評価され、ポストシーズンでの活躍は対象外です。

MLBでMVPを3回以上獲得した選手は7回がバリー・ボンズ、4回が大谷翔平、3回がジャッジやトラウトを含む11人となっています。大谷選手はバリバリの現役、ぜひボンズを超えてほしいと願っています。

日本のプロ野球も調べてみました。リーグMVPに輝いたのは、王貞治が9回、長嶋茂雄が5回で飛びぬけており、3回が山本由伸やイチローや松井秀喜や菅野智之を含む7人でした。大谷翔平も日本ハム時代に1回パ・リーグのMVPを獲得しています。

大谷翔平選手おめでとう！